覧提議案第2号

秦野市議会基本

※例の一部を改正することについ

備について定めるため、

、改正する

ことを目的とした、

議会の体制整

もの。

なお、この条例は公布の日から

、市民の生命、身体と財産を保大規模災害などの発生時におい

▼採決の結果 施行するもの。

本会議 原案可決 (賛成全員)

件を追加するもの。

警報器などの設置の免除に係る要

令の一部改正に伴い、

住宅用防災

例の制定に関する基準を定める省 災機器の設置及び維持に関する条 格」に改めるとともに、住宅用防

市民生活の平穏を確保する

天皇陛下の御即位

を祝す賀詞を決議

災害時における議会の体制整備を規定

議会基本条例

の検証結果を踏まえ



答 事前に設計金頻理由はどのようか。 格制度」を採用しているが、その採用の少ない「変動型最低制限価 制限価格の算出に当たり、県内で

西中学校多機能型体育館完成予想図

防災の各機能を備えた多機能型体本工事は、学校や公民館、地域

事

もの。

要旨 について

西中学校多機能型体育館等整備

設定)について本契約を締結する (建築) (令和元年度継続費

緊第28号 工事請負契約の締結

育館と駐車場を整備するもの ▼委員会での主な質疑 付託委員会 総務常任委員会

動車を購入するもの。

に、新たに配置する高規格救急自

救急隊を増隊する消防署西分署

いるが、入札における競争性はど設備の設置工事の入札が行われて のほか、関連する電気設備と機械 のように確保しているか。 本工事については、

▼委員会での主な質疑・要望

予定価格が平成30年度の入札

カー

総務常任委員会

市役所本庁舎4階の議会情報閲覧コー

が参加できる資格要件とすることルを設定するなど、多くの事業者の結成を見据えた入札スケジュー 確保や、期間を要する共同企業体 市内事業者の入札参加機会の 競争性の確保に努めている。 今回の入札においては、 最低 となった理由はどのようか。 載せ替えることができるが、今回 用に改良した車両情報端末装置を ナビゲーションシステムを消防専 と比較して、600万円ほど増額 新たに購入することとなる。 車両を更新する際には、

▼採決の結果 ることなどを要望して、 校体育館の整備についても検討す 委員会 西中学校だけでなく、 原案可決 (賛成全員) 賛成する。 他の中学

してほしい。

▼採決の結果

委員会

原案可決

(賛成全員)

本会議

原案可決

(賛成全員

高い入札となるような方策を検討

1社であるため、今後、

競争性の

・本会議での賛成討論

ま

収納棚を増設したことや、

増額となったものである。

要望 今回の入札に応じた企業は

性の高い入札の執行が期待できる。度であることから、透明性や公平

本会議

原案可決

(賛成多数)

事前に設計金額を公表する制

位を祝す賀詞決議について 譲提議案第3号 天皇陛下の御即

西中学校多機能型体育館 令和元年5月1日の天皇陛下の

御即位に当たり、慶祝の意を表す るため賀詞について決議するもの。 ・採決の結果 本会議 原案可決

(賛成多数)

消防署西分署に新たに

令和2年8月末に完成予定

議案第29 号

動産の取得について

▼付託委員会

本会議

原案可決

から施行するもの。 要件の追加については、 総務常任委員会

議案第27号 小規模施設用自動 秦野市火災予防条例 住宅用防災警報器の設置を免除 火災報知設備の設置で

/ 1面にも掲載/議案審議は

「日本工業規格」を「日本産業規 などの設置を免除するとのことだ 知設備の設置で住宅用防災警報器 ▼委員会での主な質疑・要望 特定小規模施設用自動火災報

の一部を改正することについて

工業標準化法の一部改正に伴

能を有するカーテンやじゅうたん た、誘導灯など、安全に避難をさ の使用が義務付けられている。ま その他の消防設備の設置はどうか。 せるための設備が必要となる。 消火器の設置のほか、防炎性 民泊事業の開始に必要となる、

委員会 原案可決 (賛成全員)

7月1日から施行するものとし、

公布の日

格への改正については、令和元年

なお、この条例は、日本産業規

からも、民泊の利用者や周辺住民 想されるため、防災や防犯の観点 の安全確保を徹底してほしい ▼採決の結果 要望 今後、民泊施設の増加が予

格が上昇したことで、予定価格が 救急資器材を収納するための (賛成全員) 車両価 新たに高規格救急自動車を購入 (写真は、過去に配備した車両)

車を配

高規格救急自動

政務活動費とは、議会の審議機能の強化や活性化を目的とした議員の調査研究その他の 活動を行うための経費の一部として交付されるものです。 -人当たり年額 42 万円(月額 35.000 円) ※収支報告書や領収書など証拠書類の写しは、市議会ホームペ・

こちらから確認できます

	政務活動費収支報告				単位:(円)			
会派等	自民党・ 新政クラブ	民政会	公明党	緑水クラブ	創秦クラブ	日本共産党 秦野市議会議員団	吉村慶一議員	古木勝久議員
収入	2,520,000	2,100,000	1,260,000	1,260,000	1,260,000	840,000	420,000	420,000
政務活動費	2,520,000	2,100,000	1,260,000	1,260,000	1,260,000	840,000	420,000	420,000
支出	2,419,453	1,326,905	792,296	1,223,137	1,145,103	840,000	420,000	419,770
研究・研修費	25,200	38,980	35,660	6,000	6,000	4,000	0	2,000
調査旅費	1,734,535	528,850	368,725	582,530	228,240	0	0	0
資料作成費	82,007	1,274	19,393	20,131	10,130	63,728	0	2,774
資料購入費	572,173	248,086	347,554	141,463	256,864	16,852	0	46,573
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0
広報費	5,538	509,715	20,964	473,013	643,869	755,420	420,000	368,423
広聴費	0	0	0	0	0	0	0	0
要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0	0
残額 (注)	100,547	773,095	467,704	36,863	114,897	0	0	230

・平成 31 年 3 月 29 日付けで、加藤剛議員が創秦クラブを退会(神奈川県議会議員選挙に立候補したため、市議会議員を失職)

・注 残額は市に返還されます。